

天保再板

江戸名所方角書

頭書名所事跡略記

えどなごめいしよまろくがくのまよ

与 西

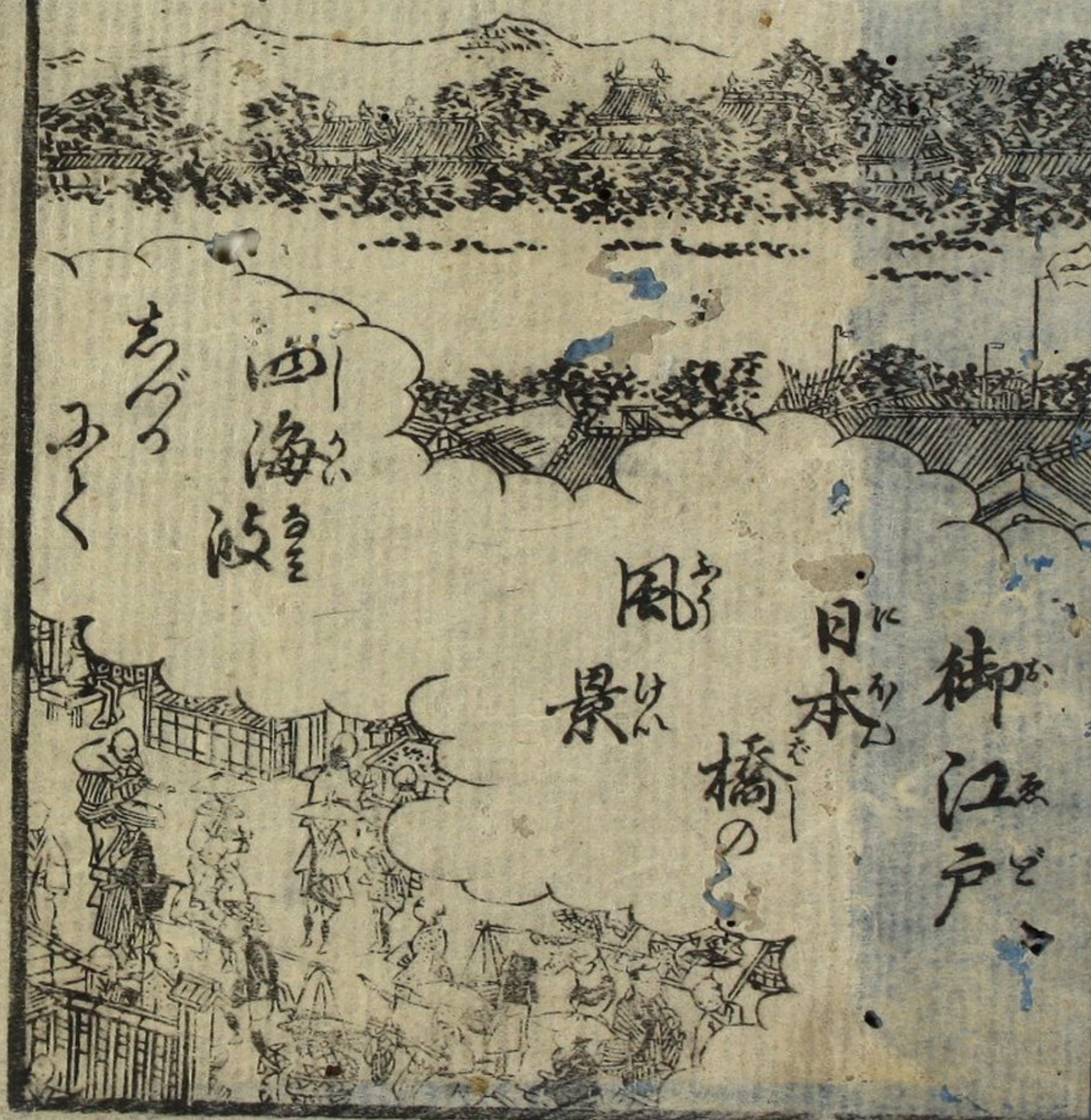


所方角書



心
文
印

御江戸名





漢書地理志の
事也今乃其
當の後に牛
の社の中は
八寸を帝家
興州攻の母



三平は西
もは
まるに
の
か
を

鴻新河鴻氏代橋
三十一面堂山俗新
天深川雲叢寺南本
小舟石川大百羅漢
夜已方自見此河門

疎清橋河野其統所
正一位御前花池洲
築地門徑多金松
濱市殿御橋南者
赤野園虎御門江

方角

三



國橋のむら
 本意を向
 乃大に焼死
 十万人を
 てしはあり

二本橋出川屋
 車馬守末方
 馬橋山田
 六本橋河
 松竹森
 松竹森
 松竹森



川中
 川中
 川中
 川中

目録
 西之保
 神川
 守之河
 岳寺
 目録
 西之保
 神川
 守之河
 岳寺



御祭神天照大神
祭主大宮司
主祭神天照大神
御祭神天照大神
御祭神天照大神
御祭神天照大神
御祭神天照大神
御祭神天照大神

長福寺築橋白銀
瑞雲寺因定不動
池上中野芳本坂氷
川明神兼新坂五山
桑原石沢谷金王橋



伊勢の三糸伝
一あるやととや
向極はとむ乃
御祭神天照大神
御祭神天照大神
御祭神天照大神
御祭神天照大神
御祭神天照大神

高井方角者敷西天
神曲右松園懸橋
権田本太保以方
市太人情番町大庭
長谷河田彦原町

方角

五



漢文の注釈や説話の本文が記されている。右側の欄には、人物の行動や背景に関する詳細な説明が書かれている。



漢文の注釈や説話の本文が記されている。左側の欄には、人物の行動や背景に関する詳細な説明が書かれている。

早稲田の八幡目白
不動寺の馬場裏方
田舎飯田町九郎長
奉平の神楽坂集去
山神小町の八幡集去

後園も雑用を鬼子
母神小者竹橋清水
神門小町河津橋
隆慶橋平王神傳
通院小石川丸山

方角

六

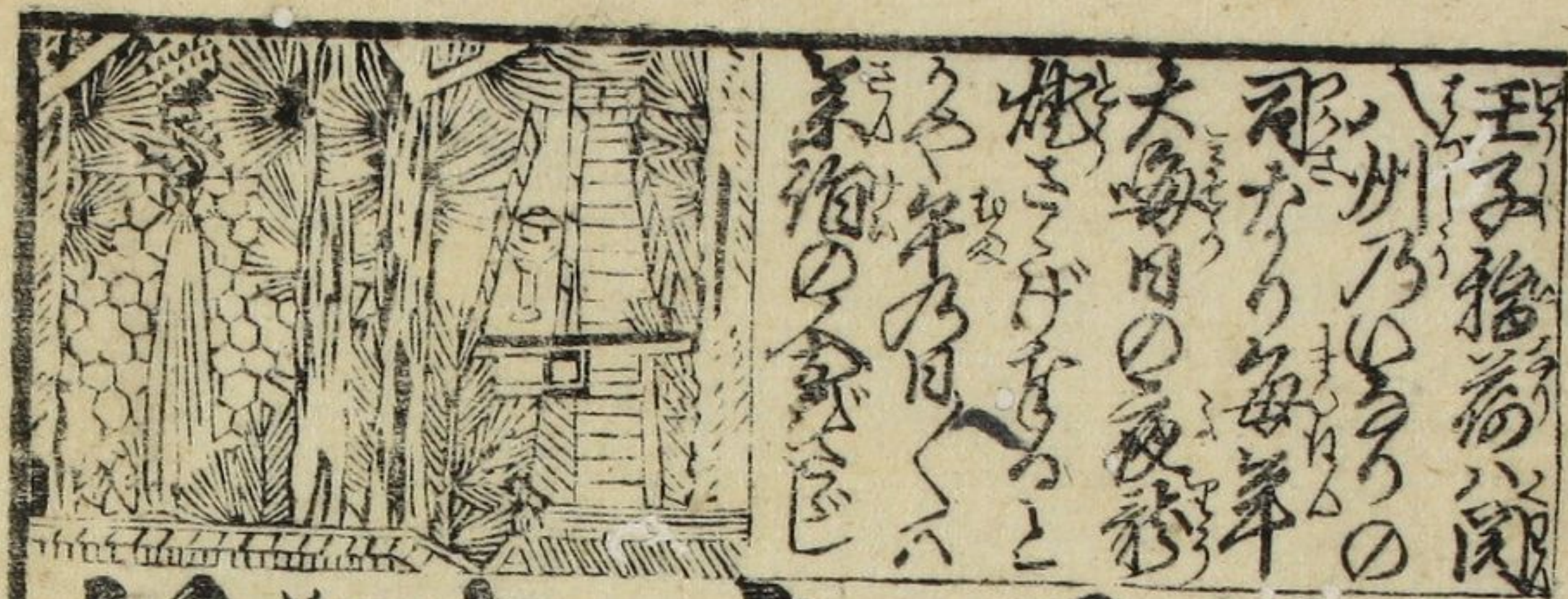
寛仁二年九月
 十六日
 九月十一日
 同休一日
 生薑
 以つゆえ世の人
 志多うがまんを
 いひまういせし
 あり

妙寺
 三濟七面
 道灌
 富士
 白山



神湯
 松島
 山研
 後河
 雲梯
 神湯

月
 月



王子稲荷八咫
八州乃いさりの
那たりの毎年
大晦日の夜
燦々がきると
多々半乃日く
茶酒の会合也

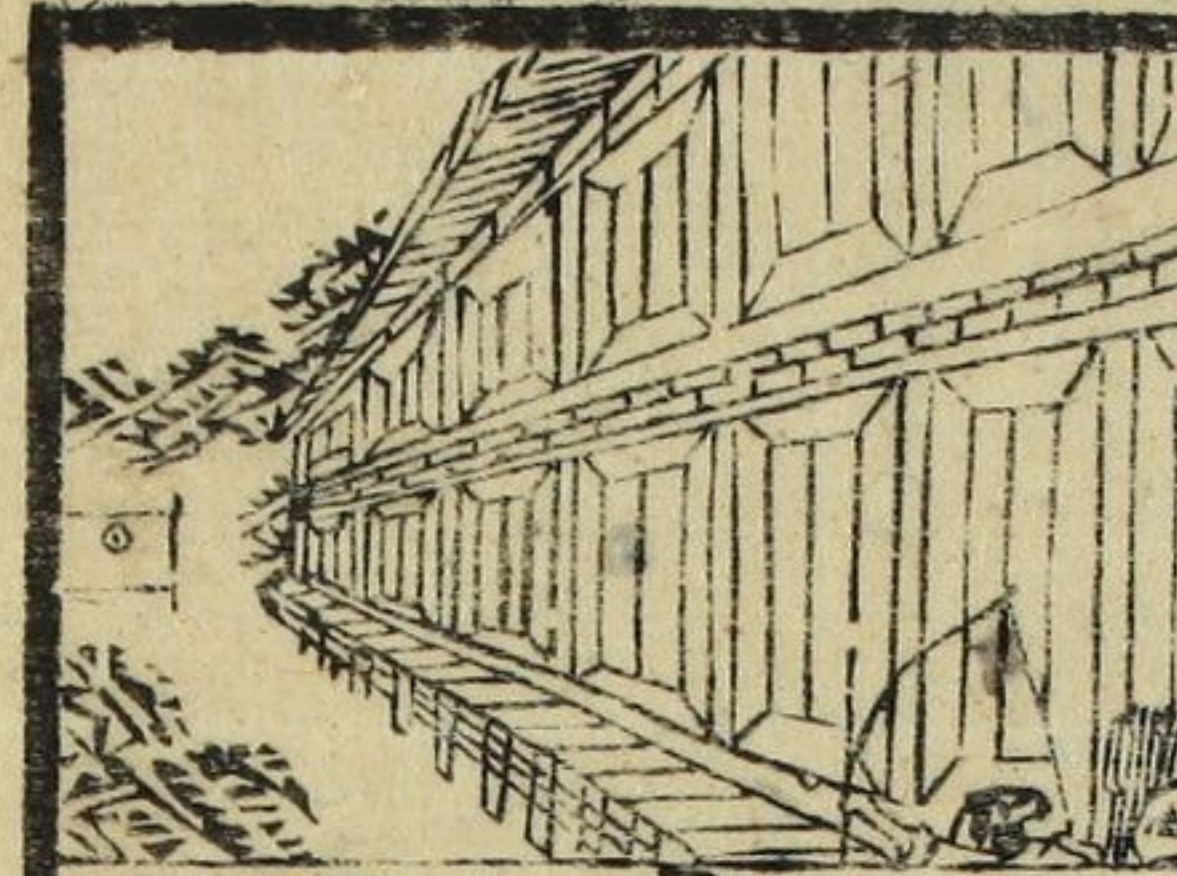
洗心寺
池田寺
寺東家
徳寺
菩提寺
観音寺



將軍家
御
吉野山
人々

観音寺
吉野山
三圍稲荷
醍醐寺

三十二回巻ハ
元文筆中ハ
公の御達多
して武家
而もあつて天教
と結くべきを
のまき



寛方神田
柳原馬越園
西福寺
多田兼柳
回心院
法有園
道六所

目録不
れはは
りして諸
成徳せ
ことき
正九月廿八日ハ
美術品のぞ



揚家
物
下
敗
法有園
道六所

